

公共交通の新たな形「A I オンデマンド交通かのやのるーと」の運行が始まりました



10月1日、市役所でAIオンデマンド交通「かのやのるーと」運行開始式が行われ、同日から実証運行が始まりました。かのやのるーとは、市民の皆さんの移動手段を確保し、持続可能な公共交通体系を維持することを目的としています。特徴は、行きたい時間に、行きたい場所に、誰でも利用で



きる点です。運行時間は8時から17時で北部エリア・南部エリア・市街地エリアに分かれて運行し、乗車距離によって400円から1,000円で利用できます。

利用には、事前登録、予約が必要です。詳しくは市ホームページをご確認ください。



日本の伝統文化を学ぶ



9月27日、リナシティかのやで「和風ジャパン（日本文化体験）」が行われました。これは、市内の外国人住民に日本文化を体験してもらおうと市国際交流協会が企画。今回は、ゆかた着付け及び生け花体験が行われ、参加者は地域の人々と一緒に日本文化を楽しみながら学んでいました。

いちご苗の植え付け体験、収穫は1月



9月26日、黒羽子観光農園でいちご苗の植え付け体験があり、7家族20名が参加し、〇×クイズなどでいちごや植え付け方法について学びました。同園で活動する地域おこし協力隊の畑中祐亮さん・ゆうきさんは、「1月には美味しく食べられると思うので、是非食べに来てほしい」と話しました。

がんについて考える



9月30日、リナシティかのやで「肺がん予防講演会」が行われました。現代では2人に1人が「がん」になると言われているなかで、参加者は肺がんについて知識を深めました。

新たな挑戦へのSTEP



9月28日、リナベースプラスで「アトッギ×支援機関交流セミナー」が行われ、事業を受け継ぐ後継者や支援機関が家業の強みを生かした新たな挑戦や支援について理解を深めました。

SUPで世界一を狙う



9月28日、鹿屋体育大学1年生の芝原叶妃選手が市役所を訪れ、10月にイタリアで行われるSUPの国際大会への出場を報告し、同大会での活躍を誓いました。